

平成31年2月における会員の財務状況等

1. 会員数の状況

平成31年2月末の会員数は27社。内訳は受託会員14社、取次会員13社となっている。

2. 委託者数等の状況

平成31年2月末の委託者数は延べ78,915口座であり、前月比0.05%の減となった。また、建玉委託者数は12,890口座であり、前月比3.4%の減となり、ともに微減した。

3. 委託建玉及び預り証拠金の状況

2月末時点の委託建玉は577,281枚で、前月末から33,159枚減少したが、預り証拠金は1,184億74百万円となり、前月比で57億74百万円増加した。なお、委託者に占める建玉委託者は、16.3%となっている。

4. 純資産額の状況

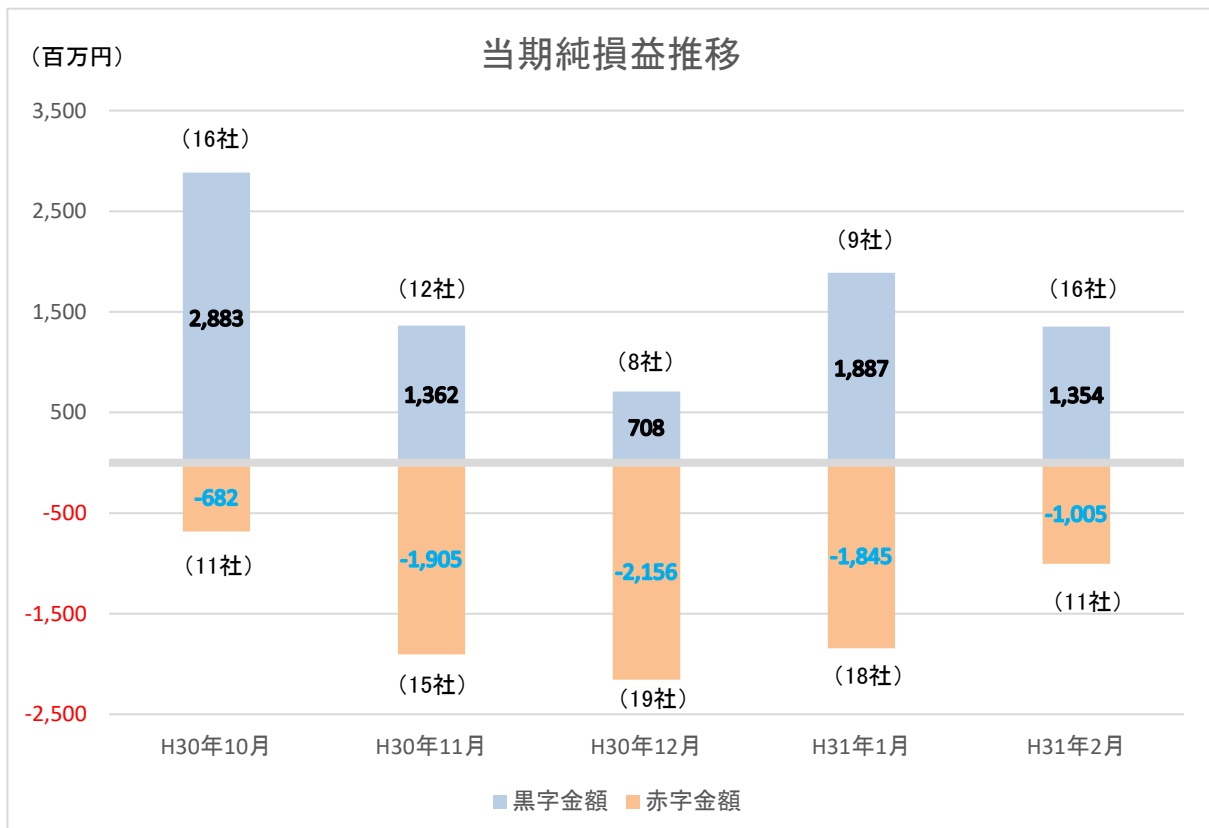
2月末の会員の純資産額は総額3,326億84百万円となり、前月比0.005%の増加となった。

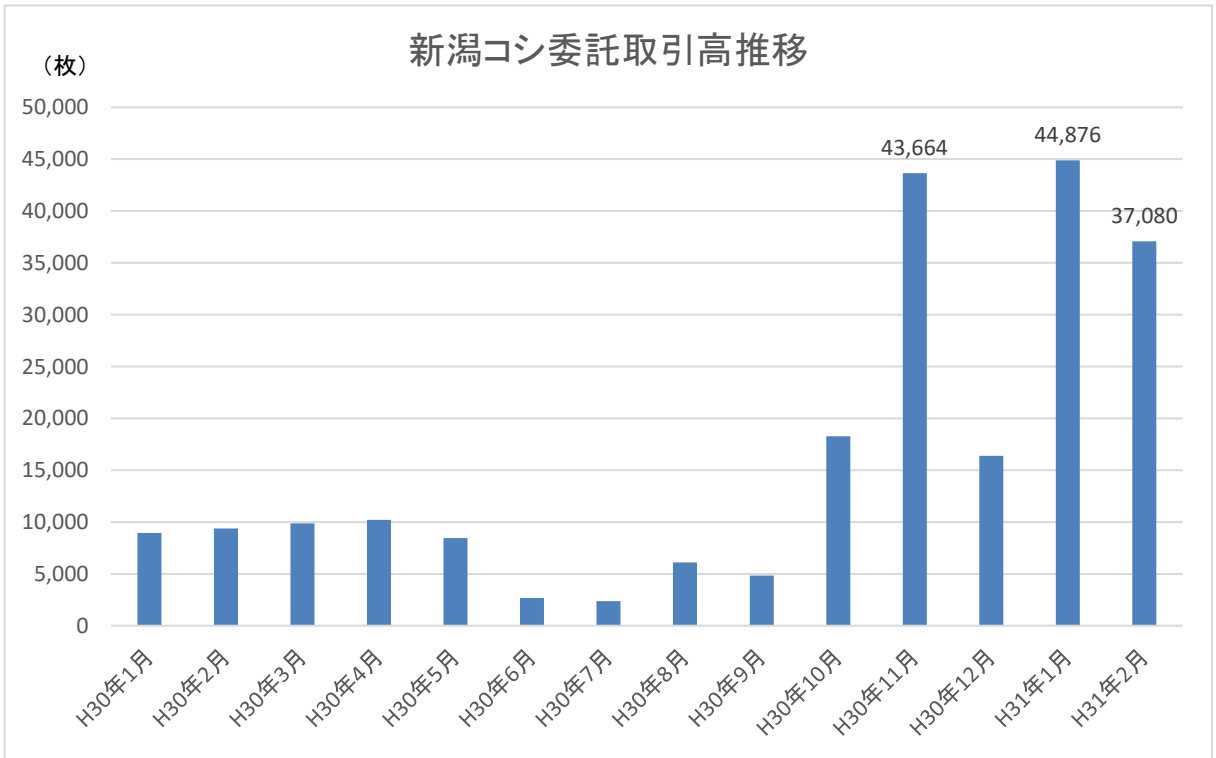
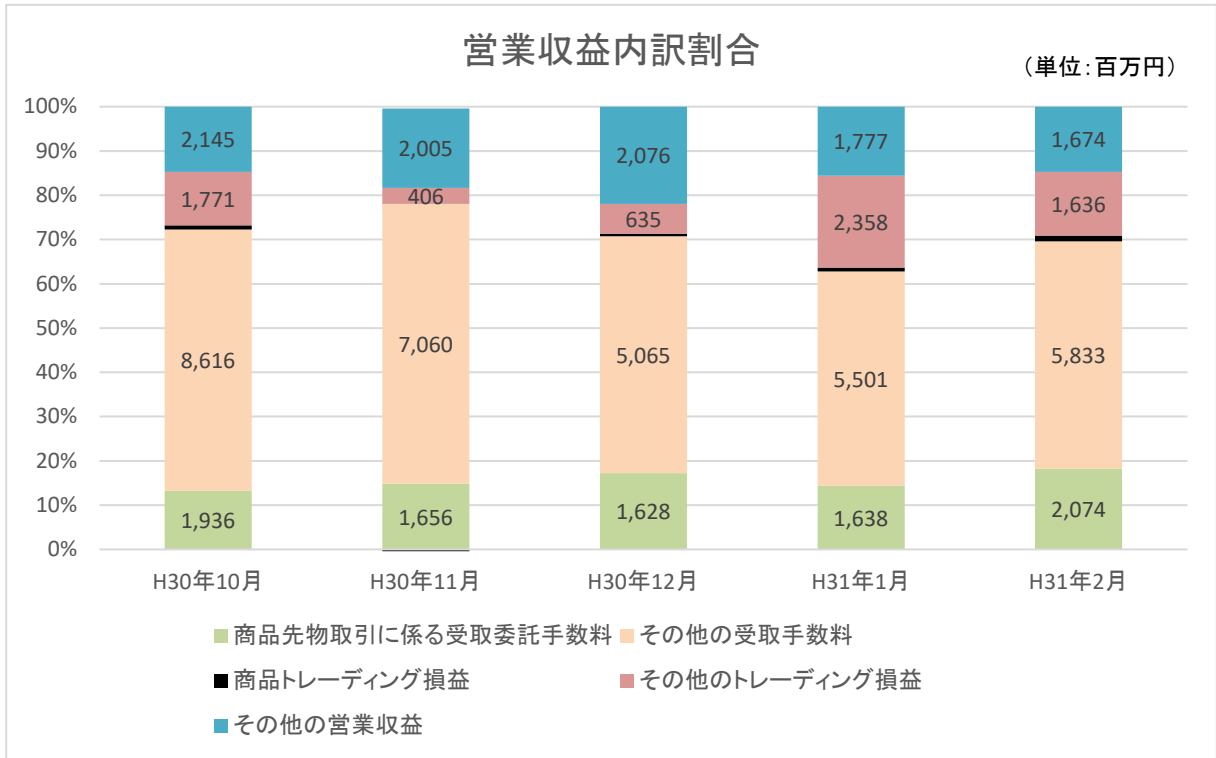
5. 損益状況

2月における会員の財務状況は、受取委託手数料が増加したこともあり、黒字の会社が16社、赤字の会社が11社となった。

6. 取引高の状況

平成31年2月における委託取引高は、前月比0.9%減(前年同月比34.8%減)の約280万枚となった。その要因は、東京ゴールドスポット100(前月比59.5%増の約30万枚)及び白金標準取引(前月比22.9%増の約42万枚)が増加したものの、RSS3号(前月比32.2%減の18万枚)及び原油(前月比13.7%減の44万枚)の減少が大きかったためである。また、前月驚異的な伸びを記録した新潟コシヒカリは前月比17.3%減の約4万枚弱となり、過去3番目を記録した。





以上